

今回の意見再募集における 前回からの変更点について

2019年12月24日

変更点①：基準値作成単位の変更

No	区別	項目	内容
1	基準値計画	基準値作成単位の変更	代表契約者制度に対応するため、基準値の作成単位を需要BGから 小売電気事業者単位 へ変更。（標準規格案：P14赤文字部分）
2	需要家リスト・パターン	項目変更	基準値作成単位を需要BGから小売電気事業者への変更に伴い、需要家リスト・パターンへの記載項目の一部である需要BGコードを 事業者コード へ変更。（標準規格案：P14赤文字部分）

変更点②：ファイル命名規則の一部変更

No	区別	項目	内容			
1	基準値計画	ファイル命名規則へ 電源等コード の追加	需給調整市場システムのキーコードを系統コードから電源等識別コードへ変更したことに伴い、ファイル名に 電源等コード を追加。 （標準規格案：P18～19赤文字部分） ＜変更後のファイル命名規則＞			
			<table border="1"> <tr> <td>BPID副機関コード</td> <td>情報区分コード</td> <td>対象年月日</td> <td>対象約定ブロックの開始30分コマ番号</td> <td>アグリゲーション コーディネータ用 系統コード</td> <td>電源等 コード</td> </tr> </table>	BPID副機関コード	情報区分コード	対象年月日
BPID副機関コード	情報区分コード	対象年月日	対象約定ブロックの開始30分コマ番号	アグリゲーション コーディネータ用 系統コード	電源等 コード	
2	需要家リスト・パターン	ファイル命名規則へ 電源等コード の追加	需給調整市場システムのキーコードを系統コードから電源等識別コードへ変更したことに伴い、ファイル名に 電源等コード を追加。 （標準規格案：P18～19赤文字部分） ＜変更後のファイル命名規則＞			
			<table border="1"> <tr> <td>BPID副機関コード</td> <td>情報区分コード</td> <td>対象年月日</td> <td>アグリゲーション コーディネータ用 系統コード</td> <td>需要家リスト・ パターンの 対象パターン番号</td> <td>電源等 コード</td> </tr> </table>	BPID副機関コード	情報区分コード	対象年月日
BPID副機関コード	情報区分コード	対象年月日	アグリゲーション コーディネータ用 系統コード	需要家リスト・ パターンの 対象パターン番号	電源等 コード	

需給調整市場取引規程の説明会実施後のパブリックコメント（9/5～10/4）において、下記の意見が寄せられた。需要バランシンググループの組成において、代表契約者制度への配慮が欠けていたため、頂いたご意見を受けて基準値作成単位を需要バランシンググループから小売電気事業者へ変更する。

○需給調整市場取引規程におけるパブリックコメントへ寄せられた意見と対応方針

区分	内容
質問・確認	事前審査時の需要バランシンググループ情報の提出は、小売電気事業者は必ずしも情報を取得できるとは限らないため、必須としない方が良いのではないか。（同様の意見他2件あり）
対応方針	インバランス算定において、需要抑制量を需要実績へ加算するためバランシンググループ情報が必要となりますが、代表契約者制度を考慮すると、必ずしも需要バランシンググループ情報を取得できるとは限らないため、需要バランシンググループ情報の代わりにネガワット調整金契約と締結する小売電気事業者情報の提出をお願いします。これに伴い、 基準値の作成単位を需要バランシンググループから小売電気事業者へ変更 します。

変更点①：基準値計画の具体的な変更箇所について

・小売電気事業者単位の調整力kWhを算出するため、基準値の作成単位を下記の通り、需要BG単位から小売電気事業者単位に変更する。

【従来の基準値計画
記載例】

合計基準値			合計基準値内訳			
合計基準値 = ΣBG基準値			需要BG 1		需要BG 2	
			需要BGコード	LA**3	需要BGコード	LB**3
			需要BG名称	東京エナジー	需要BG名称	関東でんき
対象ブロック	対象30分 コマ番号	時間帯	BG1 基準値(kWh)		BG2 基準値(kWh)	
ブロック①	47	23:00~23:30				
	48	23:30~24:00				
	01	00:00~00:30				
	02	00:30~01:00				
	03	01:00~01:30				
	04	01:30~02:00				
ブロック②	05	02:00~02:30	3,600		1,500	2,100
	06	02:30~03:00	3,600		1,500	2,100
	07	03:00~03:30	3,600		1,500	2,100
	08	03:30~04:00	3,600		1,500	2,100
	09	04:00~04:30	3,600		1,500	2,100
	10	04:30~05:00	3,600		1,500	2,100
	11	05:00~05:30	3,600		1,500	2,100
	12	05:30~06:00	3,600		1,500	2,100

代表契約者制度を採用している需要BGは、その内訳の小売電気事業者単位に基準値を作成

代表契約者制度を採用していない需要BGは、コードだけが変更となる

【小売電気事業者
単位の基準値計画
記載例】

合計基準値			合計基準値内訳							
合計基準値 = Σ小売電気事業者基準値			小売電気事業者 1		小売電気事業者 2		小売電気事業者 3		小売電気事業者 4	
			小売電気事業者コード	248*3	小売電気事業者コード	289*3	小売電気事業者コード	278*3	小売電気事業者コード	236*3
			小売電気事業者名称	東京エナジー	小売電気事業者名称	品川エナジー	小売電気事業者名称	中目黒パワー	小売電気事業者名称	関東でんき
対象ブロック	対象30分 コマ番号	時間帯	小売1 基準値(kWh)		小売2 基準値(kWh)		小売3 基準値(kWh)		小売4 基準値(kWh)	
ブロック①	47	23:00~23:30								
	48	23:30~24:00								
	01	00:00~00:30								
	02	00:30~01:00								
	03	01:00~01:30								
	04	01:30~02:00								
ブロック②	05	02:00~02:30	3,600	500	700	300	2,100			
	06	02:30~03:00	3,600	500	700	300	2,100			
	07	03:00~03:30	3,600	500	700	300	2,100			
	08	03:30~04:00	3,600	500	700	300	2,100			
	09	04:00~04:30	3,600	500	700	300	2,100			
	10	04:30~05:00	3,600	500	700	300	2,100			
	11	05:00~05:30	3,600	500	700	300	2,100			
	12	05:30~06:00	3,600	500	700	300	2,100			

・基準値の作成単位を需要BG単位から小売電気事業者単位に変更することに伴い、需要家リスト・パターンについても小売電気事業者の情報を追加する必要がある。

【従来の需要家リスト・パターン記載例】

需要家情報							所属需要BG情報		他需要抑制契約の状況
NO	供給地点特定番号	需要家名称	所在地	契約電力 (kW)	電圧区分	供出方法	所属需要BGコード	所属需要BG名称	類型 I ② 需要抑制BGコード
1	03111111111111111111	東京工場	東京都大田区○-○-○	5,856	特高	需要抑制	LA2*3	P2Pネット	****3
2	03222222222222222222	神奈川工場	神奈川県川崎市△-△-△	7,152	特高	需要抑制	LA2*3	P2Pネット	****3
3	03333333333333333333	千葉工場	千葉県千葉市●-●-●	1,782	特高	電源 (自家発電)	LB3*3	地球パワー	無
4	03444444444444444444	埼玉工場	埼玉県さいたま市◎-◎-◎	4,300	特高	需要抑制	LC8*4	次世代パワー	無
5	03555555555555555555	群馬工場	群馬県太田市□-□-□	5,000	特高	需要抑制	LB3*3	地球パワー	無
6	03666666666666666666	栃木工場	栃木県宇都宮市▲-▲-▲	1,900	高圧	需要抑制	LB3*3	地球パワー	無
7	03777777777777777777	茨城工場	茨城県土浦市◆-◆-◆	3,100	特高	電源 (自家発電)	LB3*3	地球パワー	無
8	03888888888888888888	静岡工場	静岡県沼津市x-x-x	9,400	特高	電源 (自家発電)	LB3*3	地球パワー	無
9	03999999999999999999	〇〇物流センター	東京都多摩市○-x-△	1,114	特高	需要抑制	LB3*3	地球パワー	無
10	0332132132132132132132	◆◆VPP研究所	栃木県那須塩原市○-●-●	49	低圧	需要抑制	LB3*3	地球パワー	無

需要BG情報から小売電気事業者情報に変更

【小売電気事業者情報を追加した需要家リスト・パターン記載例】

需要家情報							所属小売電気事業者情報		他需要抑制契約の状況
NO	供給地点特定番号	需要家名称	所在地	契約電力 (kW)	電圧区分	供出方法	所属小売電気事業者コード	所属小売電気事業者名称	類型 I ② 需要抑制BGコード
1	03111111111111111111	東京工場	東京都大田区○-○-○	5,856	特高	需要抑制	368*3	P2Pネット	****3
2	03222222222222222222	神奈川工場	神奈川県川崎市△-△-△	7,152	特高	需要抑制	382*3	未来でんき	****3
3	03333333333333333333	千葉工場	千葉県千葉市●-●-●	1,782	特高	電源 (自家発電)	253*5	地球パワー	無
4	03444444444444444444	埼玉工場	埼玉県さいたま市◎-◎-◎	4,300	特高	需要抑制	328*3	次世代パワー	無
5	03555555555555555555	群馬工場	群馬県太田市□-□-□	5,000	特高	需要抑制	394*3	地球パワー	無
6	03666666666666666666	栃木工場	栃木県宇都宮市▲-▲-▲	1,900	高圧	需要抑制	394*3	地球パワー	無
7	03777777777777777777	茨城工場	茨城県土浦市◆-◆-◆	3,100	特高	電源 (自家発電)	372*3	日本でんき	無
8	03888888888888888888	静岡工場	静岡県沼津市x-x-x	9,400	特高	電源 (自家発電)	372*3	日本でんき	無
9	03999999999999999999	〇〇物流センター	東京都多摩市○-x-△	1,114	特高	需要抑制	371*3	埼玉でんき	無
10	0332132132132132132132	◆◆VPP研究所	栃木県那須塩原市○-●-●	49	低圧	需要抑制	370*3	群馬でんき	無

小売電気事業者情報に変更

- 需給調整市場システムの設計において、リソースを特定するためにシステムコードをキーコードとすることで設計を進めてきた。
- 一方、キーコードの一意性を担保するために、一度登録したキーコードの修正を不可とする仕様としていた。これにより取引会員が誤って第三者のシステムコードを登録した場合には、当該のシステムコードを本来の取引会員が登録できない仕様であった。
- そこで事業者の利便性向上の観点から需給調整市場システムの仕様を再検討した結果、他システムに依存しない独自の**電源等コード**をキーコードとして発番・管理することとし、システムコードは他システムとのデータ連携のための属性情報として保持することで、システムコードを誤って登録した場合も修正可能とした。
- 上記に伴い、基準値計画および需要家リスト・パターンのファイル命名規則に**電源等コード**を追加することとした。

